

学 技 術 界 報

I. I. W. (International Institute of Welding)

1963年度年次大会

日 時: 1963年7月7日~13日
場 所: Helsinki (Finland)

- プログラム: 1. The meetings of the Governing and Executive Councils and the Commission.
2. The Portevin Lecture in memory of Mr. A Portevin, the late Founder Vice-President of The I.I.W.
3. A Colloquium on Brazing.
4. Exhibition of publications including one collection from each member country and featuring all kinds of welding literature and standards.

出 席: この大会に出席を希望する方は12月17日までに日本鉄鋼協会へお申込み下さい。協会では適当と認める方を日本学術会議溶接研究連絡委員会に連絡し、同委員会で選考の上国際会議出席者として推薦します。

第16回インド金属学会学術大会および国際シンポジウム

インド金属学会 (The Indian Institute of Metals) では、第16回インド金属学会学術大会ならびに国際シンポジウム (鉄鋼技術の最近の傾向) を1963年2月4日~9日まで国立冶金研究所大講堂 (ジャムセドプール) で開催される。学術講演シンポジウムのほかPANDYA 記念講演などがあり、英国鉄鋼協会からは130名以上の出席が予定されている。参加希望者は下記宛問合せられたい。(本誌第12号会告参照)

The Secretary, The Indian Institute of Metals.
31 Chowringee Road, Calcutta 16, India.

第2回国際金属腐食学会 1963年3月11日~15日に New York American Hotel で開催される。なお学会に先だち記念行事として3月2日~10日まで、工場、研究所見学などが予定されている。日本からの多数の参加を希望している。

防衛庁技術本部研究発表会

日 時: 12月3日~4日 (2日間) 9:00 から
場 所: 東京都世田谷区池尻町防衛庁技術本部講堂
研究発表: 20件ほかに記念講演, シンポジウム (ガスタービンエンジンの研究開発および利用について)

第5回日本アイソトープ会議

日本原子力産業会議, 日本放射性同位元素協会共催により、明38年5月21日~23日の3日間、東京文化会館 (台東区上野公園内) で、総会, 研究発表, シンポジウム, 招待発表, パネル討論会などを開催する。

日本工学会講演と映画の会

日時: 12月13日 (木) 14:00~16:00
場所: 日仏会館講堂 (国鉄お茶の水駅下車水道橋寄り 徒歩約5分)

講演: 深海研究とバチスカーフ

東京水産大学教授, 日本海洋学会長 佐々木忠議

映画: 深海 3,000m の神秘—バチスカーフの記録

日本工学会見学会

日時: 38年2月22日 (金) 14:00~16:00

見学先: 日本国有鉄道鉄道技術研究所 (東京都北多摩郡国分寺町)

定 員: 50名 申込先着順に参加証を送る。

集 合: 国電国立駅北口に 13:30 までに集合のこと。

申 込: 官製はがきに住所 (連絡先)・氏名, 所属, 所属学協会名, を記入1月31日必着として日本工学会 (東京都千代田区神田佐久間町1の11造船協会内) 宛申込のこと。日本工学会傘下学協会所属会員は申込できます。

九州工業立地展

主催: 福岡通商産業局, 九州7県および日本工業立地センター共催

時日: 12月3日~12月7日

場所: 東京都立産業会館 (都電大手町電停前)

趣旨: 九州の主要鉱工業の活動現況ならびに用地, 労水, 労働力など立地条件に恵まれた優れた工場適地を広く全国に紹介し, 全国産業界の九州に対する認識と理解を求める。

第5回自動制御連合講演会講演前刷について

標記講演会 (本会参加・本誌6月号および9月号参照) は、予定の通り去る11月19日より21日まで大阪市において開催されたが、その際の講演前刷がまだ残つておるので、御希望の方は下記に直接申込み下さい。

講演前刷 1部頒価 600円, 送料 100円

申 込 先 京都市左京区山端一丁田町 京都大学工学研究所修学院分室内

日 本 自 動 制 御 協 会